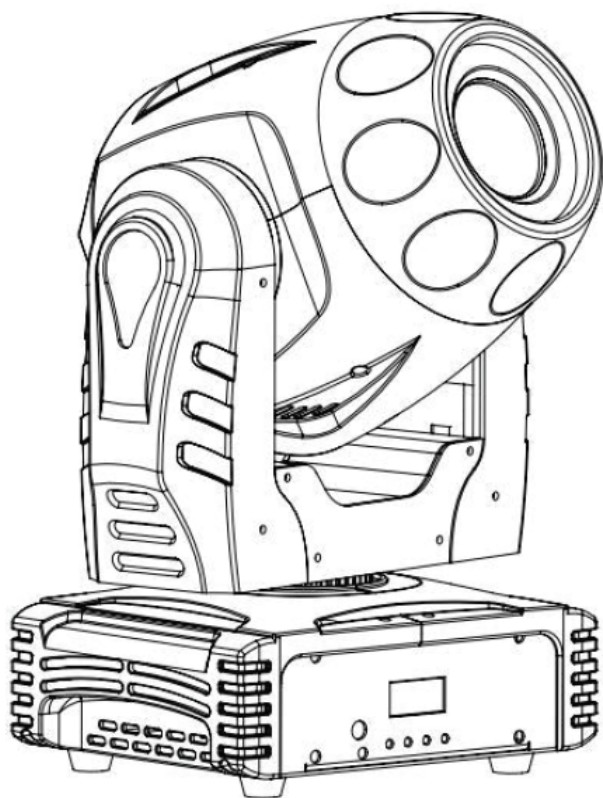




STEALTH SPOT

取扱説明書 V1.00



株式会社 サウンドハウス

〒286-0825 千葉県成田市新泉14-3

TEL : 0476(89)1111 FAX : 0476(89)2222

<http://www.soundhouse.co.jp> shop@soundhouse.co.jp

はじめに

この度は、Eliminator Lighting STEALTH SPOT をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
STEALTH SPOT は、60W の白色 LED を光源に持つ、スポットタイプのムービングヘッドです。
本製品の性能を最大限に発揮し、安全にかつ末永くお使いいただくため、ご使用になる前に、
この取扱説明書を必ずお読みください。

基本仕様

- ・ 60W 白色 LED x 1 搭載
- ・ カラーホイール 7 色 + 白
- ・ ゴボホイール 5 種類 + オープン
- ・ モーターライズドフォーカス
- ・ ショーモード
- ・ サウンドアクティブモード
- ・ マスタースレーブモード
- ・ DMX512 対応（5 チャンネル、15 チャンネルモード）

製品仕様

モデル	STEALTH SPOT
電源	AC100V 50/60Hz
LED	60W 白色 LED x 1
質量	5kg
カラーホイール	7 色 + 白
ゴボホイール	5 種類 + オープン
寸法	239 x 170 x 321 mm
ヒューズ	2A
消費電力	95W
DMX チャンネル	2 チャンネル (5、15 チャンネルモード)

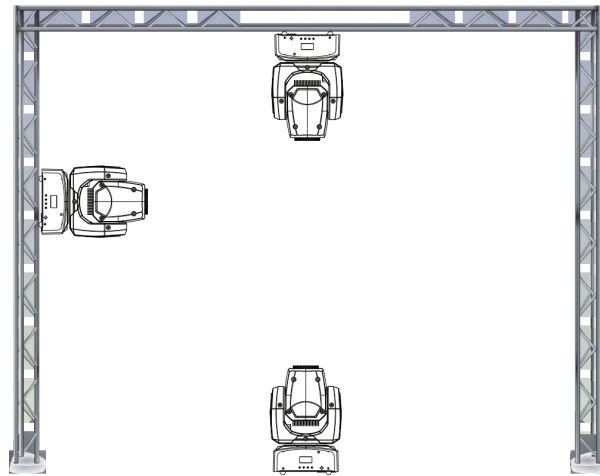
※ 製品の仕様は、予告なく変更する場合があります。

安全上の注意

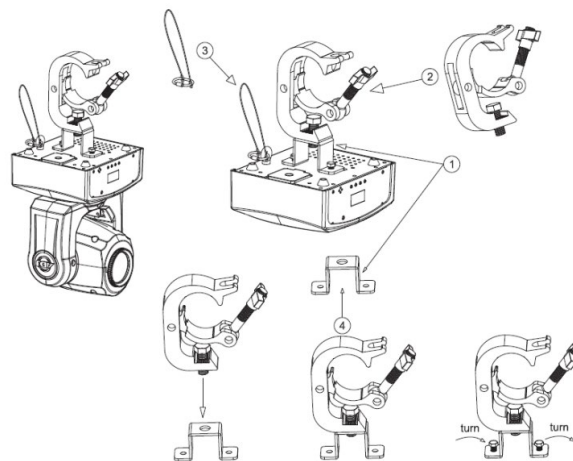
1. 梱包を開き、破損した部品や欠品がないか確認してください。
異常が認められる場合は、本製品の使用を中止し、販売店にご相談ください。
2. 本体は、必ず安全で、安定した場所に設置してください。
3. 電源ケーブルは踏まれたり、挟まれたりすることのない場所に設置してください。
4. 本体への設置がすべて完了してから本体の電源を入れてください。
5. 本体を、他の機材と接続する際は、必ず電源ケーブルをコンセントから外してください。
6. AC100V 50/60Hz 環境にてご使用ください。
7. デイマーパックからの電源供給はおこなわないでください。
8. ケーブルを抜き差しする際は、必ずコネクタ部を持って行ってください。
9. 本体カバーを外さないでください。
10. 本製品は、屋内専用です。
11. 周辺温度が 40 度を超える環境では使用しないでください。
12. 壁から約 15cm 以上離し、通気性の良い場所に設置してください。
13. 布やシートなどを被せないでください。
14. 周囲に可燃物や爆発物、高温の物体を置かないようご注意ください。
15. 本体に液体がかからないよう、また、雨天や湿気にさらさないようご注意ください。
16. 長時間使用しない場合は、電源ケーブルをコンセントからはずしてください。
17. 本体を分解し、ケースを開けた状態で使用しないでください。
18. 付属の電源ケーブルは、専用の電源ケーブルです。本製品をご利用の際は、必ず付属の電源ケーブルを使用してください。

故障が生じた際は、販売店もしくはサウンドハウスまでご連絡ください。

本体の設置



- ・ 本体をトラスなどに取り付ける場合は、取り付け部分の耐荷重が本体重量の10倍以上であることを確認してください。
- ・ 取り付け面に凹凸が無いことを確認してください。
- ・ セーフティワイヤーを使用して安全を確保してください。
- ・ セーフティワイヤーは、必ず専用箇所へ取り付けてください。



1. オメガホルダーに、別売りのクランプを取り付けます。
2. オメガホルダーを本体に取り付けます。
3. 本体のセーフティーリングに、セーフティーワイヤーを取り付けます。
4. クランプを用いて、本体を設置箇所に取り付けます。
5. 設置箇所にセーフティーワイヤーを取り付けます。

基本操作

ディスプレイの下にある 4 つのボタンを使い、設定を行います。

MENU ボタン	UP ボタン	DOWN ボタン	ENTER ボタン
メニューを表示する 前の画面に戻る	メニューリストを上 移動 数値を増加	メニューリストを下 移動 数値を減少	決定、保存、確認、選 択

ファンクションメニュー

メニュー	値	
AXXX	A000～A512	DMX スタートアドレスの設定
Chnd	5CH	チャンネルモードの設定を行います。
	15CH	
SPnd (Sound Active Speed)	LoSP	サウンドアクティブ時の動作スピードをロースピード とハイスピードの 2 種類から選択することができます。
	HISP	
SOUN (Sound Active)	ON/OFF	サウンドアクティブ機能の ON/OFF を行います。
SHnd (Show Mode)	0 ～ 8	ショーモード。1 から 8 までのショーを選択します。 (0 はランダムショー)
SLnd (Master/Slave モード)	Mast	マスター、スレーブの設定を行います。
	SL1	
PAn (Reverse Pan)	ON/OFF	PAN の動作を反転させます。
tIL (Reverse TILT)	ON/OFF	TILT の動作を反転させます。
dISP	ON/OFF	ディスプレイの表示を反転させます。
rSt		本体のリセットを行います。
rFAC	ON/OFF	工場出荷時の設定に戻します。

基本設定

【動作モード】

STEALTH SPOT には、次の 3 つの動作モードがあります。

DMX モード	外部 DMX コントローラーで操作します。
ショーモード	内蔵のショーを再生します。
サウンドアクティブモード	内蔵マイクで感知した音に反応してパターンが変わります。

【DMX モード】

外部 DMX コントローラーで STEALTH SPOT のコントロールを行います。

1. ディスプレイに「Chnd」と表示されるまで MENU ボタンを押します。
2. 「Chnd」と表示されたら、ENTER ボタンを押します。
3. UP/DOWN ボタンを使い、「5CH」または「15CH」と表示させます。
4. ENTER ボタンを押します。
5. ディスプレイに「AXXX (XXX は 000 ～ 512 までの数字)」と表示されるまで MENU ボタンを押します。
6. 表示されたら、ENTER ボタンを押します。
7. UP/DOWN ボタンを使い A001 から A512 のまで任意のスタートアドレスを設定します。
8. ENTER ボタンを押します。

【サウンドアクティブモード】

内蔵マイクで感知した音に反応してパターンが変わります。

1. ディスプレイに「SOUN」と表示されるまで、MENU ボタンを押します。
2. 「SOUN」と表示されたら、ENTER ボタンを押します。
3. UP/DOWN ボタンを使い「ON」と表示させ、ENTER ボタンを押します。
4. ディスプレイに SPnd と表示されるまで、MENU ボタンを押します。
5. UP/DOWN ボタンを使い、HISP または LoSP のどちらかを選択します。
6. ENTER ボタンを押します。

【ショーモード】

内蔵のショーを再生します。

1. ディスプレイに「SHnd」と表示されるまで、MENU ボタンを押します。
2. 「SHnd」と表示されたら、ENTER ボタンを押します。
3. UP/DOWN ボタンを使い、0 から 8 の任意のショーを選択します。
4. ENTER ボタンを押します。

その他の設定

【マスター・スレーブモード】

マスター・スレーブモードを使用することにより、マスター機を含めて最大 16 台、コントローラを使わずに同じ動きをさせることができます。

1. マスター機をサウンドアクティブモードに設定します。
2. スレーブ機のディスプレイに「SLnd」と表示されるまで、MENU ボタンを押します。
3. 「SLnd」と表示されたら、ENTER ボタンを押します。
4. UP/DOWN ボタンを使い、「SL1」と表示させ、ENTER ボタンを押します。

【PAN の反転】

マスター機に対して PAN を反転動作させることができます。

1. ディスプレイに「PAN」と表示されるまで MENU ボタンを押します。
2. 「PAN」と表示されたら、ENTER ボタンを押します。
3. UP/DOWN ボタンを使い「ON」と表示させます。
4. ENTER ボタンを押します。

【TILT の反転】

マスター機に対して TILT を反転動作させることができます。

1. ディスプレイに「tIL」と表示されるまで MENU ボタンを押します。
2. 「tIL」と表示されたら、ENTER ボタンを押します。
3. UP/DOWN ボタンを使い「ON」と表示させます。
4. ENTER ボタンを押します。

【ディスプレイの反転】

ディスプレイを反転させることができます。

1. ディスプレイに「dISP」と表示されるまで MENU ボタンを押します。
2. 「dISP」と表示されたら、ENTER ボタンを押します。
3. UP/DOWN ボタンを使い「ON」と表示させます。
4. ENTER ボタンを押します。

【オフセットメニュー】

ディスプレイに「Ad t」と表示されるまで、MENU ボタンを押します。

「Ad t」と表示されたら ENTER ボタンを押し、UP/DOWN ボタンを使い、値を変更します。

PXXX	PAN モーターの調整
tXXX	TILT モーターの調整
CXXX	カラーホイールの調整
gXXX	ゴボホイールの調整
FXXX	Focus モーターの調整
rXXX	プリズムモーターの調整

※XXX は任意の値

【システムのリセット】

システムのリセットを行います。

1. ディスプレイに「rSt」と表示されるまで MENU ボタンを押します。
2. 「rSt」と表示されたら、ENTER ボタンを押します。

【システムの初期化】

設定を工場出荷時の状態に戻します。

1. ディスプレイに「rFAC」と表示されるまで MENU ボタンを押します。
2. 「rFAC」と表示されたら ENTER ボタンを押します。
3. UP/DOWN ボタンを使い「ON」と表示させます。
4. ENTER ボタンを押します。

DMX チャート

5 チャンネルモード

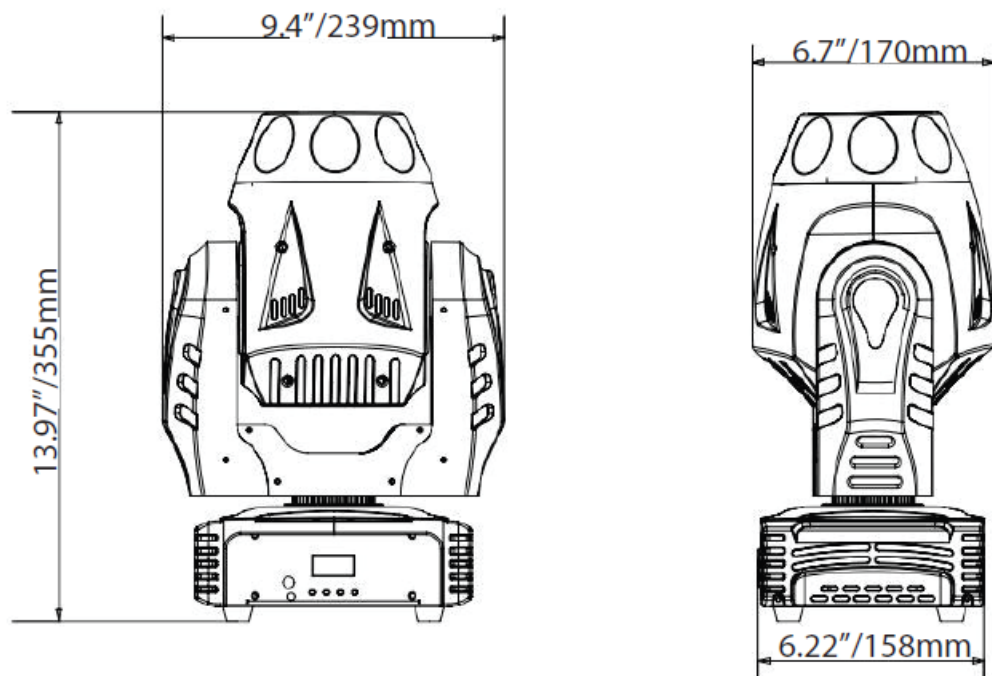
チャンネル	値	内容
1	000 - 255	PAN
2	000 - 255	TILT
3	000 - 007	機能なし
	008 - 047	プログラム 1
	048 - 087	プログラム 2
	088 - 127	プログラム 3
	128 - 167	プログラム 4
	168 - 207	プログラム 5
	208 - 247	プログラム 6
	248 - 255	サウンドアクティブ
4		PAN/TILT プログラム
	000 - 007	機能なし
	008 - 032	PAN/TILT プログラム 1
	033 - 058	PAN/TILT プログラム 2
	059 - 084	PAN/TILT プログラム 3
	085 - 110	PAN/TILT プログラム 4
	111 - 136	PAN/TILT プログラム 5
	137 - 162	PAN/TILT プログラム 6
	163 - 214	PAN/TILT プログラム 7
	215 - 240	PAN/TILT プログラム 8
	241 - 255	サウンドアクティブ
5	000 - 050	機能なし
	051 - 100	スピードモード HIGH
	101 - 150	機能なし
	151 - 200	スピードモード LOW
	201 - 250	機能なし
	251 - 255	リセット

16 チャンネルモード

チャンネル	値	内容
1	000 - 255	PAN
2	000 - 255	PAN FINE
3	000 - 255	TILT
4	000 - 255	TILT FINE
5	000 - 013 014 - 031 032 - 049 050 - 067 068 - 085 086 - 103 104 - 121 122 - 130 131 - 139 140 - 195 196 - 199 200 - 255	カラーホイール オープン カラーホイール 赤 カラーホイール 黄色 カラーホイール ライトブルー カラーホイール 緑 カラーホイール オレンジ カラーホイール ピンク カラーホイール 青 カラーホイール オープン フォワードローテーション 遅い → 速い 停止 リバースローテーション 遅い → 速い
6	000 - 008 009 - 033 034 - 058 059 - 083 084 - 108 109 - 133 134 - 194 195 - 255	OPEN GOBO1 GOBO2 GOBO3 GOBO4 GOBO5 フォワードローテーション 遅い → 速い リバースローテーション 遅い → 速い
7	000 - 009 010 - 129 130 - 134 135 - 255	ゴボローテーションなし ゴボローテーション時計回り 遅い → 速い 停止 ゴボローテーション反時計回り 遅い → 速い
8	000 - 255	マスターディマー
9	000 - 009 010 - 245 246 - 255	シャッタークローズ ストロボ 遅い → 速い シャッターオープン
10	000 - 255	フォーカス
11	000 - 007	プリズムエフェクトなし

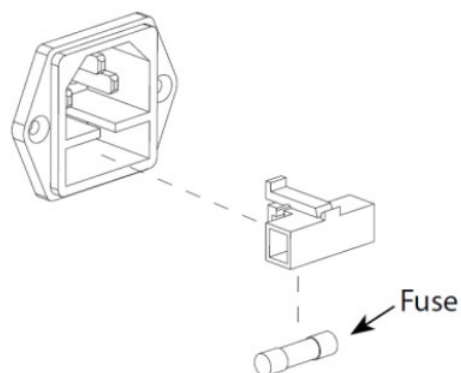
	008 - 127	プリズムエフェクト
	128 - 191	プリズムエフェクト 時計回り 遅い → 速い
	192 - 255	プリズムエフェクト 反時計回り 遅い → 速い
12	000 - 007	機能なし
	008 - 047	プログラム 1
	048 - 087	プログラム 2
	088 - 127	プログラム 3
	128 - 167	プログラム 4
	168 - 207	プログラム 5
	208 - 247	プログラム 6
	248 - 255	サウンドアクティブ
13	000 - 007	機能なし
	008 - 032	PAN/TILT プログラム 1
	033 - 058	PAN/TILT プログラム 2
	059 - 084	PAN/TILT プログラム 3
	085 - 110	PAN/TILT プログラム 4
	111 - 136	PAN/TILT プログラム 5
	137 - 162	PAN/TILT プログラム 6
	163 - 214	PAN/TILT プログラム 7
	215 - 240	PAN/TILT プログラム 8
	241 - 255	サウンドアクティブ
14	000 - 255	PAN/TILT スピード 速い → 遅い
15	000 - 050	機能なし
	051 - 100	PAN/TILT プログラムスピード HIGH
	101 - 150	機能なし
	151 - 200	PAN/TILT プログラムスピード LOW
	201 - 250	機能なし
	251 - 255	リセット

寸法図



ヒューズ交換

1. 電源ケーブルをコンセントから抜きます。
2. 電源ケーブル差し込み口の下にあるヒューズホルダーを取り外します。
3. ヒューズを新しいものに交換し、ヒューズホルダーをもとに戻します。



メンテナンス

使用頻度に応じたメンテナンスを行ってください。メンテナンスを行う際は、必ず電源ケーブルをコンセントから外してください。

1. 通常のガラスクリーナーを使い、柔らかい布でケースを拭きます。
2. 外側のレンズは、ガラスクリーナーで 20 日に一度を目安にクリーニングしてください。
3. クリーニング後、電源を入れる前に、本体が完全に乾いていることを確認してください。

※クリーニングの頻度は、環境によって異なります。

故障かな？と思ったら

製品が正しく動作しない場合は、下記をご確認ください。

症状	確認事項
点灯しない	・ 電源ケーブルが、正しく接続されているか確認してください。
暗い	・ レンズを清掃してみてください。
電源が入らない	・ 電源ケーブルが正しく接続されているか確認してください。 ・ ヒューズが切れていないか確認してください。
サウンドに反応しない	・ マイクをたたく音、非常に静かな音、ピッチの速い連続音には反応しない場合があります。

上記の方法でも症状が改善されない場合、また、その他の不具合が確認された場合は、販売店、もしくは正規代理店までお問合せください。

